

【公報種別】 特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載
 【部門区分】 第 6 部門第 3 区分
 【発行日】 平成 19 年 3 月 8 日 (2007.3.8)

【公開番号】 特開 2005-208695 (P2005-208695A)
 【公開日】 平成 17 年 8 月 4 日 (2005.8.4)
 【年通号数】 公開・登録公報 2005-030
 【出願番号】 特願 2004-11299 (P2004-11299)
 【国際特許分類】

G 0 6 F 9/445 (2006.01)

G 0 6 F 13/10 (2006.01)

【F I】

G 0 6 F 9/06 6 1 0 L

G 0 6 F 13/10 3 2 0 A

G 0 6 F 9/06 6 1 0 Q

G 0 6 F 9/06 6 4 0 A

【手続補正書】
 【提出日】 平成 19 年 1 月 19 日 (2007.1.19)
 【手続補正 1】
 【補正対象書類名】 特許請求の範囲
 【補正対象項目名】 全文
 【補正方法】 変更
 【補正の内容】
 【特許請求の範囲】
 【請求項 1】

プリンタドライバを拡張するための拡張モジュールをインストールできる情報処理装置において、

使用するアプリケーションを指定する指定手段と、

前記指定手段により指定されたアプリケーションが使用する拡張モジュールを特定する特定手段と、

前記特定手段が特定した拡張モジュールのインストールを実行させる実行手段と、
を備えることを特徴とする情報処理装置。

【請求項 2】

クライアント装置に対してプリンタドライバを拡張するための拡張モジュールを配布する情報処理装置において、

クライアント装置に存在するアプリケーションを示す情報を受信する受信手段と、

前記受信手段が受信したアプリケーションを示す情報に対応するアプリケーションが使用する拡張モジュールを特定する特定手段と、

前記特定手段が特定した拡張モジュールを前記クライアント装置に対して送信する送信手段と、
を備えることを特徴とする情報処理装置。

【請求項 3】

前記特定手段は、アプリケーションを示す情報と、拡張モジュールの種別を示す情報の対応表を用いて拡張モジュールを特定することを特徴とする請求項 1 又は 2 に記載の情報処理装置。

【請求項 4】

ユーザインタフェースを介したユーザからの入力に応じて、使用するアプリケーションを前記特定手段が特定することを特徴とする請求項 1 に記載の情報処理装置。

【請求項 5】

前記送信手段が送信した拡張モジュールと、当該拡張モジュールを利用するアプリケーションを表示する表示手段をさらに備えることを特徴とする請求項 2 に記載の情報処理装置。

【請求項 6】

プリンタドライバを拡張するための拡張モジュールをインストールできる情報処理装置におけるドライバインストール方法において、

使用するアプリケーションを指定する指定工程と、

前記指定工程により指定されたアプリケーションが使用する拡張モジュールを特定する特定工程と、

前記特定工程が特定した拡張モジュールのインストールを実行させる実行工程と、を備えることを特徴とするドライバインストール方法。

【請求項 7】

クライアント装置に対してプリンタドライバを拡張するための拡張モジュールを配布する情報処理装置におけるドライバインストール方法において、

クライアント装置に存在するアプリケーションを示す情報を受信する受信工程と、

前記受信工程が受信したアプリケーションを示す情報に対応するアプリケーションが使用する拡張モジュールを特定する特定工程と、

前記特定工程が特定した拡張モジュールを前記クライアント装置に対して送信する送信工程と、を備えることを特徴とするドライバインストール方法。

【請求項 8】

前記特定工程は、アプリケーションを示す情報と、拡張モジュールの種別を示す情報の対応表を用いて拡張モジュールを特定することを特徴とする請求項 6 又は 7 に記載のドライバインストール方法。

【請求項 9】

ユーザインタフェースを介したユーザからの入力に応じて、使用するアプリケーションを前記特定工程が特定することを特徴とする請求項 6 に記載のドライバインストール方法。

【請求項 10】

前記送信工程が送信した拡張モジュールと、当該拡張モジュールを利用するアプリケーションを表示する表示工程をさらに備えることを特徴とする請求項 7 に記載のドライバインストール方法。

【請求項 11】

請求項 6 又は 7 に記載のドライバインストール方法をコンピュータに実行させるためのプログラムを格納したことを特徴とするコンピュータが読み取り可能な記憶媒体。

【請求項 12】

請求項 6 又は 7 に記載のドライバインストール方法をコンピュータに実行させることを特徴とするプログラム。

【手続補正 2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】発明の名称

【補正方法】変更

【補正の内容】

【発明の名称】情報処理装置、ドライバインストール方法、記憶媒体、プログラム

【手続補正 3】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0001

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0001】

本発明は、情報処理装置のドライバインストール処理に関するものである。

【手続補正４】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】０００６

【補正方法】変更

【補正の内容】

【０００６】

本発明は、上記の問題点を解消するためになされたもので、本発明の第１の目的は、アプリケーションに適応して不要なモジュールを全てインストールしてしまうことを回避して、メモリ資源を有効に活用することで、印刷処理を効率化できる仕組みを提供することを目的とする。

【手続補正５】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】０００７

【補正方法】変更

【補正の内容】

【０００７】

本発明の第２の目的は、クライアント装置のアプリケーションに適応するモジュールをクライアント装置に配布できる仕組みを提供することを目的とする。

【手続補正６】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】０００８

【補正方法】変更

【補正の内容】

【０００８】

本発明に係る情報処理装置は、以下の特徴的構成を備える。

プリンタドライバを拡張するための拡張モジュールをインストールできる情報処理装置において、使用するアプリケーションを指定する指定手段と、前記指定手段により指定されたアプリケーションが使用する拡張モジュールを特定する特定手段と、前記特定手段が特定した拡張モジュールのインストールを実行させる実行手段とを備えることを特徴とする。

【手続補正７】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】０００９

【補正方法】変更

【補正の内容】

【０００９】

本発明に係る情報処理装置は、以下の特徴的構成を備える。

クライアント装置に対してプリンタドライバを拡張するための拡張モジュールを配布する情報処理装置において、クライアント装置に存在するアプリケーションを示す情報を受信する受信手段と、前記受信手段が受信したアプリケーションを示す情報に対応するアプリケーションが使用する拡張モジュールを特定する特定手段と、前記特定手段が特定した拡張モジュールを前記クライアント装置に対して送信する送信手段とを備えることを特徴とする。

【手続補正８】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】００１０

【補正方法】削除

【補正の内容】

【手続補正９】

【補正対象書類名】明細書
【補正対象項目名】0011
【補正方法】削除
【補正の内容】
【手続補正10】
【補正対象書類名】明細書
【補正対象項目名】0012
【補正方法】削除
【補正の内容】
【手続補正11】
【補正対象書類名】明細書
【補正対象項目名】0013
【補正方法】削除
【補正の内容】
【手続補正12】
【補正対象書類名】明細書
【補正対象項目名】0014
【補正方法】削除
【補正の内容】
【手続補正13】
【補正対象書類名】明細書
【補正対象項目名】0015
【補正方法】削除
【補正の内容】
【手続補正14】
【補正対象書類名】明細書
【補正対象項目名】0016
【補正方法】削除
【補正の内容】
【手続補正15】
【補正対象書類名】明細書
【補正対象項目名】0017
【補正方法】削除
【補正の内容】
【手続補正16】
【補正対象書類名】明細書
【補正対象項目名】0018
【補正方法】削除
【補正の内容】
【手続補正17】
【補正対象書類名】明細書
【補正対象項目名】0019
【補正方法】削除
【補正の内容】
【手続補正18】
【補正対象書類名】明細書
【補正対象項目名】0020
【補正方法】削除
【補正の内容】
【手続補正19】

【補正対象書類名】明細書
【補正対象項目名】0021
【補正方法】削除
【補正の内容】
【手続補正20】
【補正対象書類名】明細書
【補正対象項目名】0022
【補正方法】削除
【補正の内容】
【手続補正21】
【補正対象書類名】明細書
【補正対象項目名】0023
【補正方法】変更
【補正の内容】
【0023】

以上説明したように、本発明によれば、アプリケーションに適応して不要なモジュールを全てインストールしてしまうことを回避して、メモリ資源を有効に活用することで、印刷処理を効率化できるという効果を得ることができる。

【手続補正22】
【補正対象書類名】明細書
【補正対象項目名】0024
【補正方法】変更
【補正の内容】
【0024】

また、クライアント装置のアプリケーションに適応するモジュールをクライアント装置に配布できるという効果を得ることができる。

【手続補正23】
【補正対象書類名】明細書
【補正対象項目名】0025
【補正方法】削除
【補正の内容】
【手続補正24】
【補正対象書類名】明細書
【補正対象項目名】0026
【補正方法】削除
【補正の内容】
【手続補正25】
【補正対象書類名】明細書
【補正対象項目名】0027
【補正方法】削除
【補正の内容】